

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 16 日 (水)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	平野 仲山 若松 笹本 木谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		11	2		人 (無回答)

前回の改善計画	事前訪問で自宅環境の写真等を使用し情報を分かりやすく準備して、他職員への共有を図り初期の支援に役立てる。 利用開始時は、本人の様子や言動など、本人の気持ちが読み取れるような内容を細かく記録し、ミーティングで共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	事前の訪問で自宅環境の写真等を使用し情報を分かりやすく準備して、職員間で共有を図り初期の支援に役立てることが出来た。 他の部門からの移動などは情報が取りづらく共有が遅くなることがあったが、病院からの情報はスムーズに共有できた。 利用開始時は、本人の様子や言動など、本人の気持ちが読み取れる様内容を細かく記録し、ミーティングで共有した。 利用開始されてから得た新たな情報は早急に共有することができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	11	1		
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		12	1		
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	2	10	1		
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		11	2		

できている点	
サマリーやカンファレンス記録を事前に読んでいる ケアラボにて 情報などを確認している。わからない点は 職員に聞いて共有している。わからない ケアラボやミ、テイングで共有出来ている 自宅の写真や紙での情報確認は出来ている。 ご本人様のお話しをお聞きしながら、受け止める事で安心できるよう支援させて頂き、他の職員とも共有していく。 はじめての利用の際は、疎外感を感じないようにさりげなく話かける 情報の共有は出来ている 利用者やご家族の気持ちに寄り添う 写真等情報を集めて共有している 本人への声掛け 本人様が慣れていないときの気遣い 利用されて間もない不安を訪問にて少しずつ慣れていけるように対応している	

送迎時や連絡長を利用し、家族からの言葉に対してお応えしている。

できていない点	
実際本人と会うと事前情報と違うことがある	
本人の思いに 寄り添えていない。	
本人の気持ちを中々聞けない	
紙に載っていない部分の本人の気持ちや状態の汲み取りと共有。	
情報量が多く慣れない部分で共有出来ていない事や、確認不足、忘れてしまう事があり出来ていなかったと思う。	
家族となかなか会う事がなく、どんな支援が必要か考え実行する事	
本人の状態、環境など、利用を始めてから知り得る事も有る為	
十分に聞き取れない	
情報提供がギリギリになるなど把握のための時間が十分取れないことがある	
家族と接点	
家族の不安を受け止める	
利用者全員の悩み、不安の完全把握	

次回までの具体的な改善計画	
事前訪問で自宅環境の写真等を使用し情報を分かりやすく準備して、他職員への共有を図り初期の支援に役立てる。	
利用開始時は、本人の様子や言動など、本人の気持ちが読み取れるような内容を細かく記録し、ミーティングで共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 16 日 (水)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	平野 仲山 若松 笹本 木谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		9	4		人 (無回答)

前回の改善計画	
「～したい」の聴き取りは、本人だけでなく必要があれば家族に聞いたり、色々な活動を通して本人の想い「～したい」や「好き」を探る 前年同様「～したい」実現の樹を壁面にし分かりやすく表示、また誕生日月を目安に想いが叶うよう支援する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
本人の「～したい」を分かりやすく表示し誕生日付を目安に想いが叶う様支援を行った。「～したい」の内容が実現につなげ難い内容のものもあったが、ふと出された思いをお聞きするなどして様々な支援につなげることが出来た。 興味につながるよう実現したことの写真を様々な方法で飾るようにした。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？		6	7		
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		5	8		
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		6	7		
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	8	4		

できている点	
ミーティングでの報告検討	
ケアコロバにて この利用者さんは、こういう事がしたいと言うことは わかっている。	
誕生日には好きな食べものなど聞いて企画している	
誕生日やサークル、外出など参加しやすい様な企画をご本人様に選んで頂きほぼ実現出来ていると思う。	
会話の内容から本人のしたい事が出た場合、実現可能ならすぐに実行する	
～したいとの聞き取りを誕生日に合わせて行い、希望に添えるようにしている	
本人の気持ちを聞く	
行事や日々の余暇活動の中で本人のやってみたいことを取り入れることがある	
どんな事がしたいのかを引き出している	
気付きがあった時の即共有	
したい事の聞き取りは出来ている。身近に出来る事であれば、誕生日に実行できる事もある。	
できていない点	

家族と利用者では目標が違うことがおおい
関わりをもつ事が少ないので なかなか思いに添えない。
中々意思疎通が取れない方もいる
得意とすることや～したいと思う事を本人様や家族様から聞き取りが出来て無くて内容の実現に至らなかった。
したい事が見つからない人に掘り下げて聞いていく事
本人からの聞き取りがなかなか出来ない時がある
こちらの都合を優先してしまう
内容によっては実現できていないものもある
利用者本人よりも家族希望優先している
実施するのがほぼ僅か
利用者の「～したい」の聞き取り
関わった内容の細かな共有は出来ていないものもあるのかなと思う。記録が薄い事もあると思う。

次回までの具体的な改善計画	
「～したい」の聴き取りは、本人だけでなく必要があれば家族に聞いたり、折をみて何度か思いを聞く機会を持つなどして色々な活動を通して本人の思い「～したい」や「好き」を探る 前年同様「～したい」実現の樹を壁面にし分かりやすく表示、また誕生日月を目安に思いが叶うよう支援する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 16 日 (水)
3. 日常生活の支援	メンバー	平野 仲山 若松 笹本 木谷

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		9	4		人 (無回答)

前回の改善計画	「以前の暮らし方10項目」の聴き取りは、家族の協力も得て行い、利用者 理解・関心を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	以前の暮らし方を10項目までの聞き取りは出来ていない、又、聞き取った内容を職員間での共有までには繋がっていない。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	10	1	
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	12			
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6	7		
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	12			
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	2		

できている点	体調変化への対応 話をしてくださる利用者さんの 思いは わかっている。 ミーティングで共有しています 体調の変化や様子の変化、訪問時の様子などミーティングで共有し必要な場合は検討していたり、ご本人様と家族様との話し合いを行ったりしてその方にあった支援を行いその都度記録していく。 本人の状況に応じた介助。 家族からの連絡事項や、きらめき内での様子を見て適切な対応が出来る 最初に目線を合わせて体調の変化を観察する 変化が見られた時にはミーティングなどで共有をしている 体調の変化に合わせて介助 気付きの共有 状態に合わせた食事、排泄、入浴などの支援が出来ている
できていない点	

以前の暮らし方 10 以上把握してない
利用者さんと 会う機会が少ないため 一部の利用者さんの事しかわからない。
基礎適な事は出来ている以前の暮らし 10 は難しい
事前の情報や変更があった場合の情報が共有出来ていない事がある。
以前の暮らし方や、家での過ごし方の理解
以前の暮らし方について、まだ聞き取りしていない利用者がある
充分には支援できていない
全員が把握するのに時間がかかる事もある
以前の暮らしの把握
気持ち、思いの完全理解
本人の声にならない声は全部の利用者にかんしての言語化はできていない。

次回までの具体的な改善計画	
「以前の暮らし方 1 0 項目」の聴き取りは、家族の協力も得て行い、利用者 理解・関心を深める。 聞き取った内容は申し送りに記入し職員間での共有につなげるようにする。 家族からや、本人様との話の中で聞き取ったことは申し送りをし、ケース入力をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 16 日 (水)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	成田 吉村 加藤 中川 壬生 木村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		6	7		

前回の改善計画	民生委員の情報を把握し独居など特に必要な方の支援に社会資源の活用が出来るようにする。また、家族が家で出来る介護ついて、災害時などで事業所が対応出来ないかもしれない時に備えて、伝え方の工夫をしながら具体的な提示・指導をしていき、介護力を引き出す。
前回の改善計画に対する取組み結果	民生委員の情報については全職員には把握されていない。 高齢世帯、独居の方など豪雨の際は周辺や家族の状況を考慮し早めにきらめきに避難していただいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		6	7		
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7	5	1	
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		5	7	1	
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		7	5	1	

できている点	民生委員からの地域からの支援情報は入ってくる 生活スタイルについては ケアコラボにて 確認している。 家族に向き合う提案はしています 家族様からお話しを聞く事はたまにあるも、あまり理解出来ていない。 本人に必要な支援を提案する 家族、介護者とは出来ている メモを残している 本人や家族からの聞き取りや今までの繋がりをもとにこれまでの暮らしの把握をしている 家族への介護のアドバイス ケアマネの家族や本人の聞き取りで利用しない日の様子は把握出来ているが全てではないです。
--------	---

できていない点	地域での暮らしの支援 民生委員さんの事は ほぼ わかっていない。 地域資源は十分ではないと思う
---------	---

利用者様からの声もほとんどなく、聞く機会もない。
家族との話し合い
独居の方の過ごし方、民生委員の把握
本人様ご家族様から聞き取れていない
利用していない間どの様に過ごしているかは十分把握していない
家族が関わりたくない
カルテ等からの情報の把握
民生委員との連携不足
在宅サービスとして、家族のできない部分だけを支援するべきだと思うが、過剰なサービスになっている場合もあり、正確なアセスメントが出来ていないとおもいます。

次回までの具体的な改善計画	
各職員も民生委員の情報を把握し独居など特に必要な方の支援に社会資源の活用が出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 1 1 月 1 6 日 (水)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	成田 吉村 加藤 中川 壬生 木村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		10	3		

前回の改善計画	居宅生活を続けていくために家族介護の必要性への理解をして頂けるよう努める。利用者の十分な状況把握をし、個々の家族の状況に応じた事業所の役割と家族としての役割をきちんと見極め、必要な部分の支援を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	居宅生活を続けていくための家族介護の必要性への理解につながるような働きかけを行った。家族からの依頼について事業所として利用者本人に対して出来ていない部分がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	6		
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	3		
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	12			
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	1		

できている点	ニーズに合わせて利用 家族様の都合にて 通い 訪問 宿泊を 取り入れている。 家族が困っている事に支援しています 支援の必要性や困っている事など理解しミーティングで共有している。その方にあった支援、関わりが出来るように共有している。 家族が望んでも、本人が嫌がることはしない 日々の関わりでは職員間で状況、状態を共有して対応している 妥当適切な柔軟な支援 状態の変化などに応じて必要な支援ができるように共有をしている 本人の変化 変化の気づき 本人に状況により、通所を訪問に切り替えるなど対応できている。
できていない点	

ニーズに合わせて利用
家族様の都合にて 通い 訪問 宿泊を 取り入れている。
家族が困っている事に支援しています
支援の必要性や困っている事など理解しミーティングで共有している。その方にあった支援、関わりが出来るように共有している。
家族が望んでも、本人が嫌がることはしない
日々の関わりでは職員間で状況、状態を共有して対応している
妥当適切な柔軟な支援
状態の変化などに応じて必要な支援ができるように共有をしている
本人の変化
変化の気付き
家族のニーズには応じているが、本人にとっての妥当適切なサービスとは言えず、在宅サービスのあり方を家族に説明しているが、過剰に依頼されている方もいる。介護保険サービスの使い方の理解が必要だとも思います。

次回までの具体的な改善計画
介護保険サービスの使い方や小規模利用についての理解を深めてもらう。 本人に合わせての利用の仕方を検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 16 日 (水)
6. 連携・協働	メンバー	成田 吉村 加藤 中川 壬生 木村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		7	5	1	

前回の改善計画	同法人内の子育て支援事業所や、地域の保育園などと交流を図る企画を具体的に検討し実施する。(コロナ禍でも可能な、雑巾などの制作物をプレゼントするなど。)地域活動に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で十分な外部との交流は出来なかったが、高校生のインターンシップの受け入れは出来た。ハーツ便を利用し利用者の買い物支援を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	7	2	3	
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		6	2	5	
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		5	3	5	
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	3	9	

できている点	医療機関との連携 私自身 ほとんど参加することが出来ていないが 他の職員から聞いたりして 共有している。 夢カフェやハーツには利用者で行っている まだ何も参加できていません。夢カフェなど身近な事から参加できればと思います。 こちらでの支援に限界を感じたら主治医や訪問看護師に連絡している カンファレンスに参加している 必要に応じて他の機関と連携している 地域への外出 定期的に地域や利用者、家族、市の職員らとの会議を行なっている。
--------	--

できていない点	子供の地域住民は訪れない コロナかで 参加が難しい。 地域の事やイベントにまだ分からない事が多い。
---------	--

家族がしぶったり、通院に応じない場合の対応
地域の方々との交流が無い
地域住民との関わり
地域との関わり
イベントの参加
コロナ禍であり、外部からの訪問が少なかった。でも地域の学生さんが実習で訪れる事は出来た。

次回までの具体的な改善計画	
家族、医療機関、事業所間の連携により、利用者の状況を細かく観察する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 25 日 (金)
7. 運営	メンバー	加藤 中川 平野 内村 吉村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
⑩	前回の課題について取り組みましたか？		10	3		

前回の改善計画	今後も、利用者・家族・地域の方の声に耳を傾け、聞き逃さないように「利用者の声」に拾い上げ、運営に繋げていく 同時に、定期的に行う運営推進会議への参加を促していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	開催時間、曜など色々取り組んだが、家族の参加についてはいつも同じきまった方の参加となっていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		11	1	1	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	9	1	1	
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	8	2	1	
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	9	2	1	

できている点	意見 苦情については 職員から聞いたりして 共有出来ている。どうしたら良いか話し合いをしている。 かぞくや地域から声を聞き運営していると思う 地域との関わりがまだできていないためよくわかりません。 地域の行事への参加 夢カフェ、コメダ珈琲で地域の方々と話す 運営に反映出来ている方 利用者や家族からの声があった時には共有している 運営推進会議にて共有出来ている 地域の行事に参加。
--------	---

できていない点	会議など 利用者の家族の参加などが少ない。 利用者の家族 1 人でも多く声が聞かれるといい 地域との取り組みにまだ参加したことがなくできていない。 運営に関しての現場の声の反映
---------	--

運営推進会議に参加していない
意見の聴き取りが足りない
十分な改善に繋がられていない事がある
全て
利用者本人の参加が非常に少ない
事業所のあり方については職員毎に理解が違っているのかなとおもいます。

次回までの具体的な改善計画
利用者の声をもっと拾い上げ運営に繋げていく 参加家族を増やせるよう開催方法の工夫をする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 16 日 (金)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	加藤 中川 平野 内村 吉村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		11	2		

前回の改善計画	10 の基本ケアの受講者を増やす。 10 の基本ケアの学習を行い、それぞれの利用者のケアの仕方を皆で検討して、統一したケアができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	職場会議で 10 ケアについての学習会を行って、ケアの仕方を共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		12	1		
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		10	2	1	
③	地域連絡会に参加していますか		4	6	2	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	10	2		

できている点	WEB 研修には 参加している。 ヒヤリ事故があったら話し合う共有している ヒヤリハットや事故などがあった場合、報告内容の共有、検討が出来ている。研修なども参加している。 各種研修への参加 10 ケアは取り組み出来ている 研修はなるべく受けるようにしている Web 研修 勉強会を行っている 環境整備 10 の基本ケア学習会の開催 研修参加は個人としては出来て居ないが、職場としてはできていると思います。
--------	--

できていない点	職場外の研修には 参加出来なかった。10 の基本ケアにそった介助が 出来ていない部分があった。 統一したケアは不十分であると思う 10 ケアの研修が途中でまだ理解ができていない。 リスクマネジメント
---------	---

外部研修、地域連絡会に参加していない
取り組みが足りない
学んだ事を十分にいかしきれていないことがある
必須研修以外は参加出来ない
地域連絡会の参加
地域の連絡会参加後の共有ができていないのかなと思います。

次回までの具体的な改善計画
職場会議でも学習会を継続して行い、１０の基本ケアに沿った介助を行っていく。

事一⑧

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 1 1 月 2 5 日 (金)
9. 人権・プライバシー	メンバー	加藤 中川 平野 内村 吉村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	9	2		

前回の改善計画	ミーティングや職場会議を利用して、個人のプライバシーに関しての振り返りを定期的に行い、職員間の意識の違いが生じないようにする。チェック項目を作り振り返りをする。業務上のセキュリティ管理にも抜けがないようにチェック方法の見直しをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束、虐待については毎年研修を受けており、していない。 プライバシー、セキュリティに関しては不十分な点があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	3			
②	虐待は行われていない	9	3	1		
③	プライバシーが守られている	2	11			
④	必要な方に成年後見制度を活用している		5	4	3	
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	10	2		

できている点	身体拘束はしていない。虐待もない。 虐待や拘束はしてない 職員間で話し合いながら守られています。 人権、プライバシーへの配慮 人権やプライバシーは守られている 必要に応じて方法の見直しなど行っている 身体拘束をしていない 第三者への漏洩防止
できていない点	

成年後見制度については わかっているものの 活用に対しては 出来ていない 使いかたが わからない。プライバシーに関しては 守られていないときがあります。
個人と思いに多少ズレがある
職員間の意見の違いを感じる事がある。利用者様に近い所で個人的な話しをする事がある。
必要と思われる人への後見人制度の利用
個人情報、プライバシーについてのチェック、言葉かけや席に居てなどの拘束
意識の違いを感じる事がある
成年後見制度活用
無理やりな介助をしてしまった
連絡帳の返却間違い
成年後見制度は必要になる方はいます。活用はできていないです。

次回までの具体的な改善計画	
セキュリティ管理に関してはチェックを確実にして、事故が無いようにする	